

キッズ・モニターアンケートの概要

「三重県のバス・鉄道について」

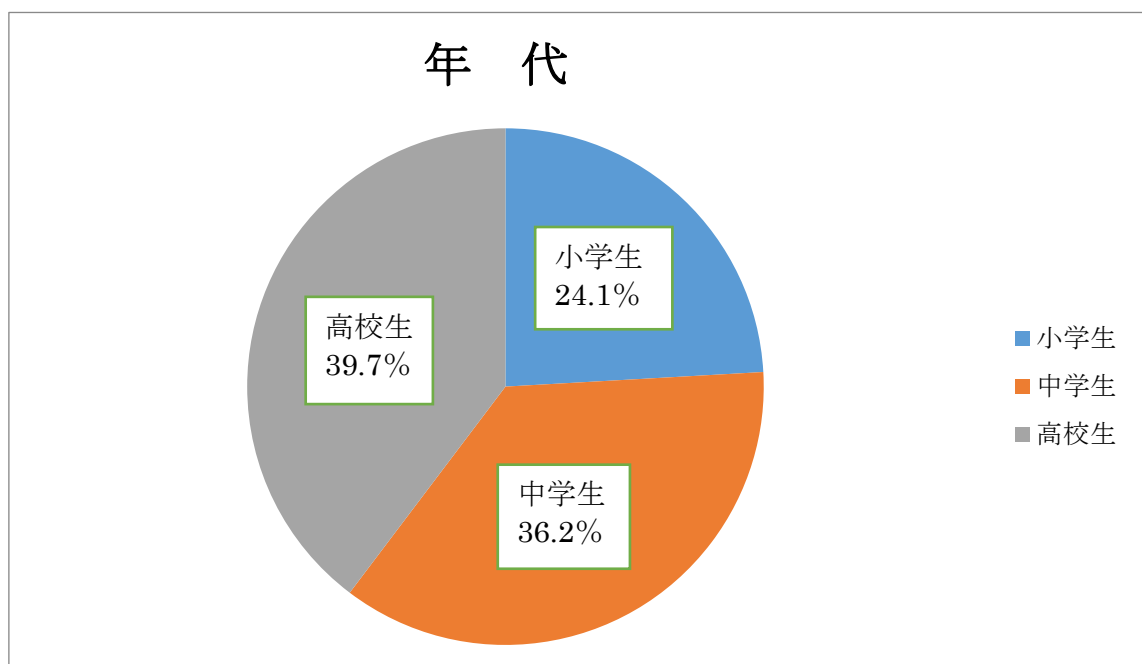
アンケートの実施結果は以下のとおりでした。
キッズ・モニターのみなさん、ご協力ありがとうございました。

概要

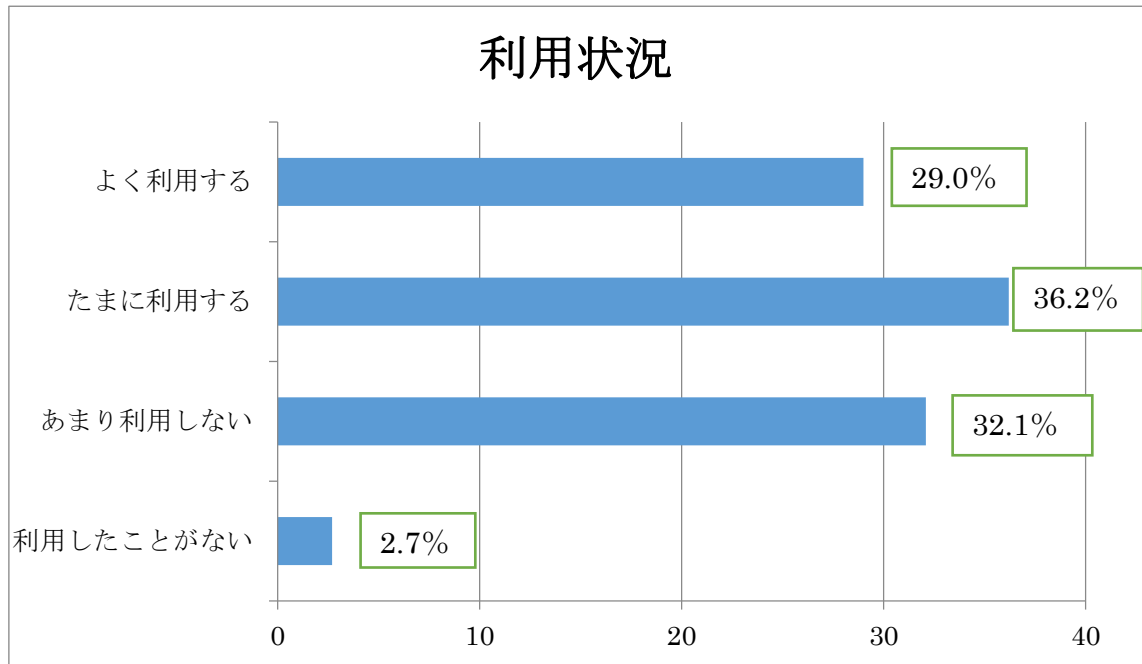
1. 実施期間 平成29年12月7日～12月25日
2. 回答者数 224人
3. 回答率 41%
4. 実施方法 インターネットによるモニター調査

アンケート結果概要

Q1 あなたの年代について、あてはまるものを1つ選んでください。【単一回答】



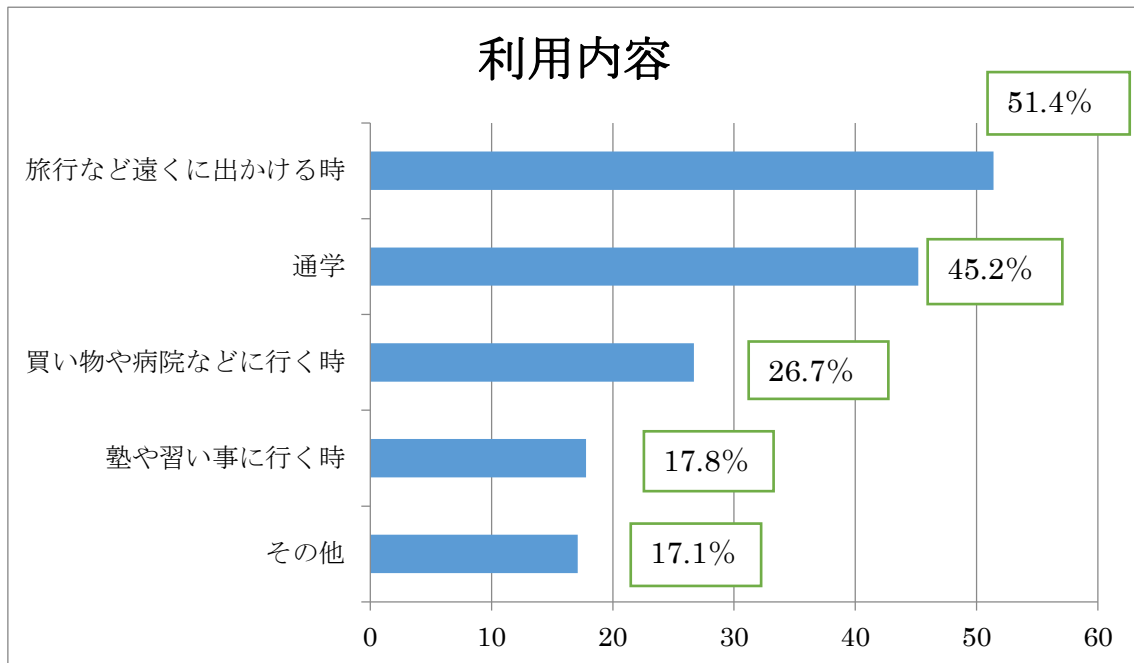
Q2 あなたは、県内のバス・鉄道を利用していますか。
あてはまると思うものを1つ選んでください。【単一回答】



全体の約2/3の子ども達が、バスや鉄道を「よく利用する」または「たまに利用する」と回答しており、比較的多くの子ども達が利用している状況がわかりました。

また、「利用したことがない」と回答した子どもが2.7%しかいないという状況もわかりました。

Q3 Q2で「よく利用する」「たまに利用する」と答えた方にお聞きします。
どのような時に県内のバス・鉄道を利用しますか。
あてはまるものを全て選んでください。【複数回答】

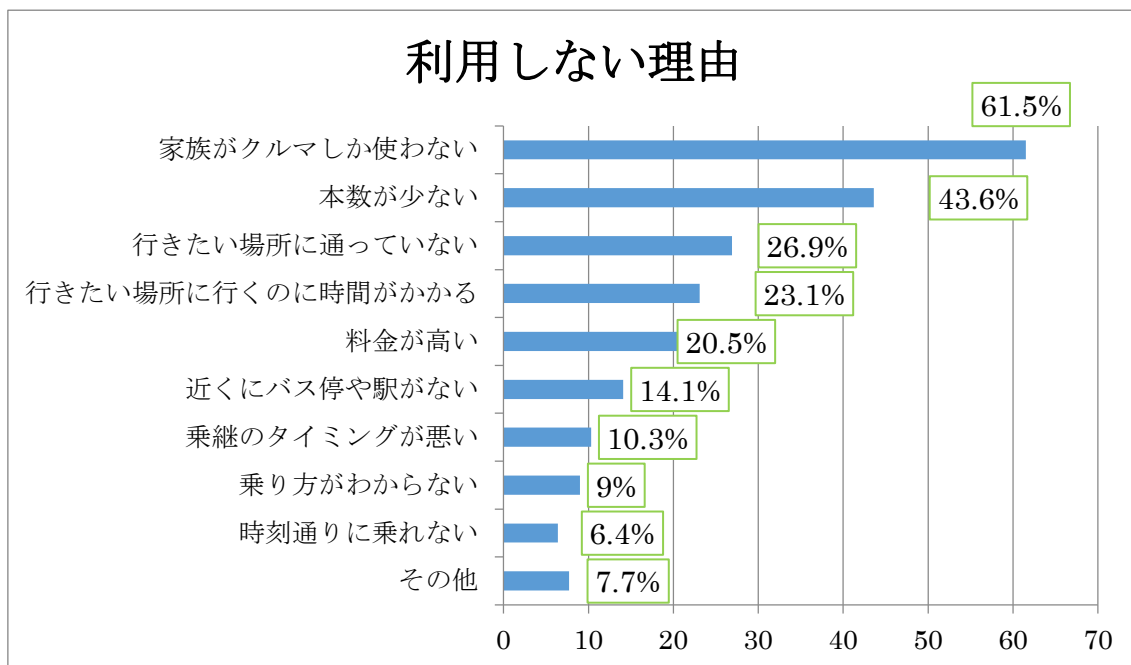


【その他 主な回答】

- ・クラブ部活動
- ・祖父母の家に行く時

通学、塾や習い事、クラブ活動といった理由でバスや鉄道を利用する以外にも、旅行や買い物といった理由でも利用している子ども達が多くいるという状況がわかりました。

Q4 Q2で「あまり利用しない」「利用したことがない」と答えた方にお聞きします。県内のバス・鉄道を（あまり）利用しない理由は何ですか。あてはまるものを全て選んでください。【複数回答】



【その他 主な回答】

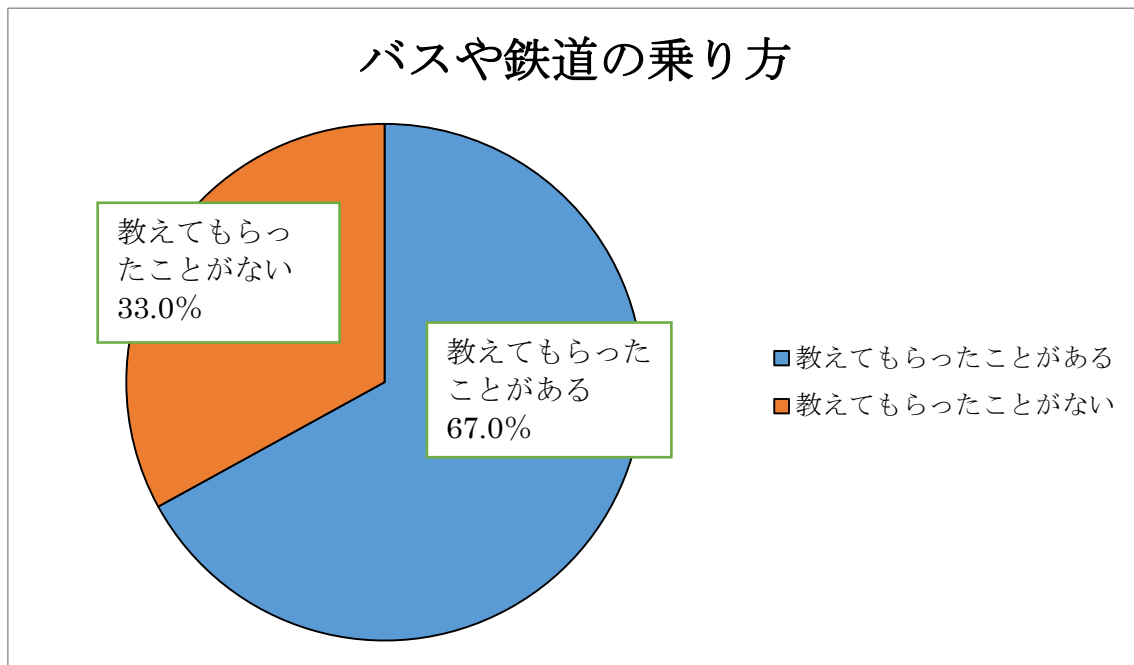
- クルマの移動が多い
- 遠いところに行かない
- 乗る時がない

バスや鉄道を「あまり利用しない」「利用したことがない」と回答した子ども達の中で、「家族がクルマしか使わない」理由が最も多いという状況がわかりました。

また、「本数が少ない」「行きたい場所に通っていない」「行きたい場所に行くのに時間がかかる」などといった不便さを理由にあげる子ども達が多いことがわかりました。

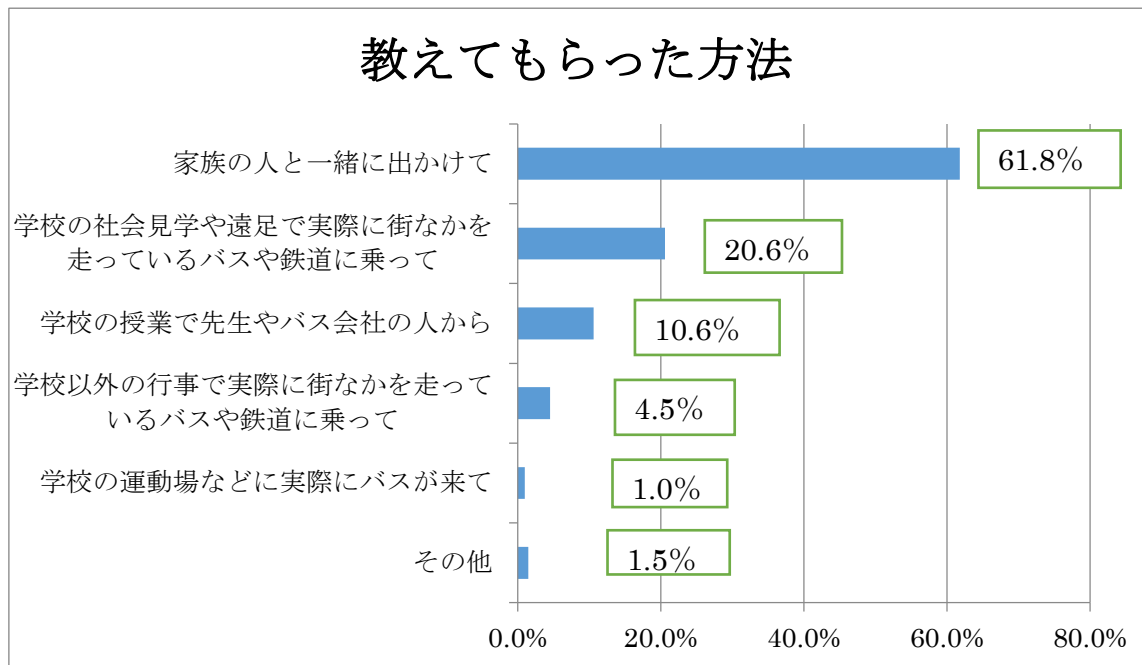
さらに「料金が高い」という理由が比較的多いことがわかりました。

Q5 学校や学校以外（学童、子ども会、家族など）で、バスや鉄道の乗り方を教えてもらったことがありますか。【単一回答】



学校や学校以外で、バスや鉄道の乗り方を教わった子ども達が約2/3いるといった状況がわかりました。

Q6 Q5で「ある」と答えた方にお聞きします。その時に、どのような方法で教えてもらいましたか。あてはまるものを全て選んでください。【複数回答】



バスや鉄道の乗り方について、「家族の人と一緒に出かけた」ことが全体の約2/3と、もっとも多い状況がわかりました。

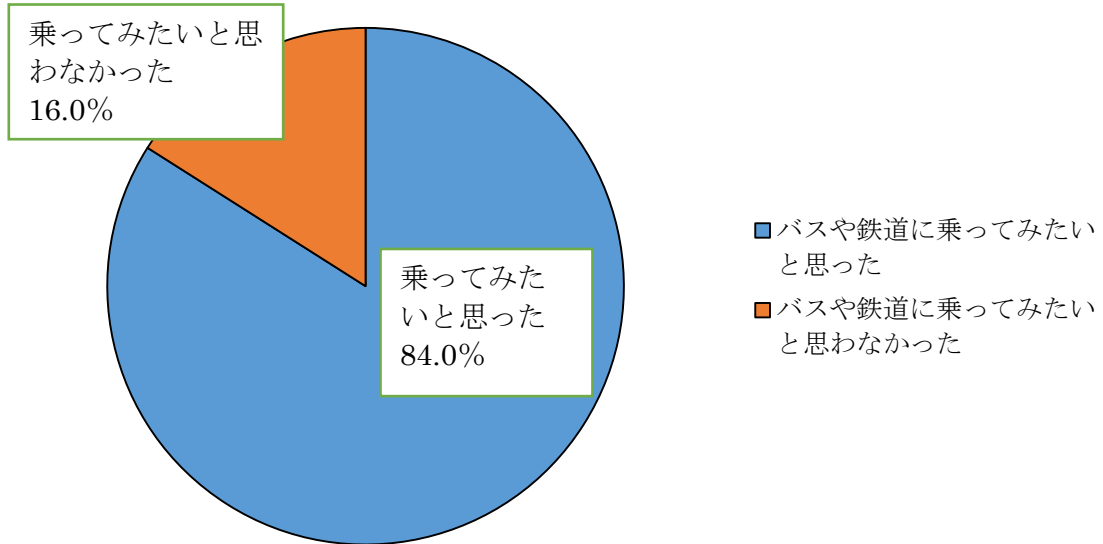
学校の授業での乗り方教室や、学校の遠足や社会見学で実際にバスや鉄道を使って乗り方を教わったという回答が残り約1/3であるという状況がわかりました。

一方、家族や学校以外で乗り方を教わる機会が少ないという状況がわかりました。

Q7 バスや鉄道の乗り方教室で教わった後、実際に乗ってみたいと思いましたか。

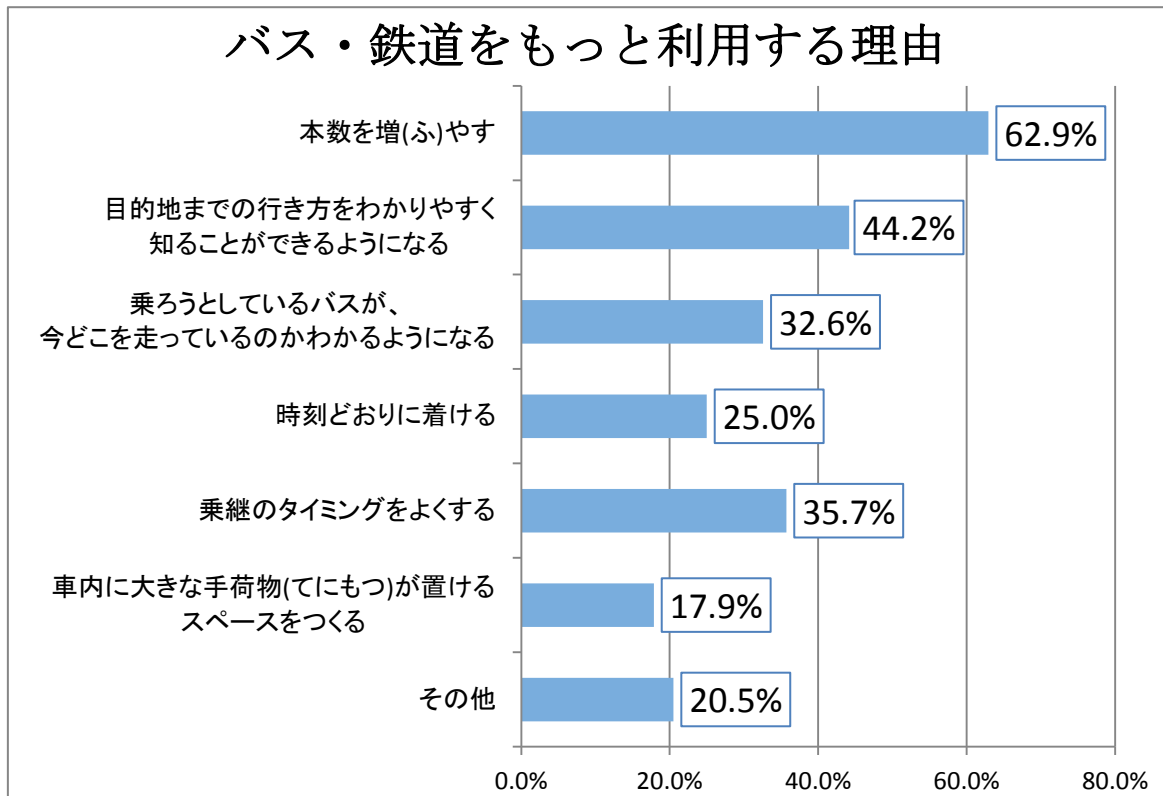
【単一回答】

バスや鉄道の乗り方を教わった後の感想



バスや鉄道の乗り方を教わった後は、バスや鉄道に乗ってみたいと思った子ども達が84.0%と非常に高い割合でいることがわかりました。

Q8 あなたや家族が、どうすれば県内のバス・鉄道をもっと利用するようになりますか。あてはまるものを全て選んでください。【複数回答】



【その他（自由回答） 主な回答】

- ・運賃を安くする
- ・駅・バス停、路線等を増やす
- ・バスや電車の魅力を高める

バスや鉄道をあまり利用していない子ども達の中には、家族の人がクルマしか利用しないことが理由の一つであることがわかりました。

一方で、バスや鉄道の乗り方を教わったと回答した子ども達の大半は、家族の人と一緒に乗ることで乗り方を教わっていることがわかりました。

また、バスや鉄道の乗り方を教わった子ども達の8割以上は、その後バスや鉄道に乗ってみたいとの意見をしており、まずは、クルマばかりを利用するのではなく、たまには、家族の方とともに、バスや鉄道に乗ってみる、乗り方を知ることが大事であることがわかりました。

このため、家族の方と一緒に子ども達が、バスや鉄道に親しんでいただく機会や、学校や学校以外の場でもこうした機会を設ける必要性があることがわかりました。

加えて、バスや鉄道の「本数を増やす」、「目的地までの行き方をわかりやすくする」、「乗継のタイミングをよくする」「駅、バス停を増やす」などといった、もっとバスや鉄道をもっと便利にして欲しいという意見が多いこともわかりました。